



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 8 月 9 日

上場会社名 わかもと製薬株式会社

(コード番号：4512 東証第 1 部)

(URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 石井 敬志
責任者役職・氏名 経理部長 増田 康彦

TEL：(03) 3279-0371

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	2,434	△2.3	224	△8.2	249	△8.4	167	△8.7
18 年 3 月期第 1 四半期	2,492	8.6	244	158.3	272	79.7	183	74.2
(参考)18 年 3 月期	10,185	1.5	673	△8.6	744	△12.3	448	△8.0

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	5.04	—
18 年 3 月期第 1 四半期	5.34	—
(参考)18 年 3 月期	12.53	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

医療用医薬品事業は、4 月に実施された薬価改定を踏まえ、主力製品である「ジクロード点眼液」、「リズモンTG点眼液」、「ゼペリン点眼液 0.1%」等を中心とする眼科領域製剤の販売拡大と、昨年 4 月に発売したアデノウイルス抗原検出試薬「キャピリア アデノ アイ」の市場拡大に努めてまいりました。

化粧品事業は、主力製品の「強力わかもと」に加え、昨年 11 月に医薬部外品として発売した乳酸菌配合薬用歯磨き「アバンビーズ」の市場浸透に注力してまいりました。

その他の事業は、海外向け乳酸菌および医薬品原料等の市場拡大に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は 24 億 3 千 4 百万円 (前年同四半期比 2.3%減)、営業利益は 2 億 2 千 4 百万円 (前年同四半期比 8.2%減)、経常利益は 2 億 4 千 9 百万円 (前年同四半期比 8.4%減)、四半期純利益は 1 億 6 千 7 百万円 (前年同四半期比 8.7%減) となりました。

事業別売上高の状況につきましては、医療用医薬品事業は、「リズモンTG点眼液」と「キャピリア デノ アイ」は伸張しましたが、花粉飛散量が前年に比べ少なかったため抗アレルギー点眼薬は減少しました。

薬粧品事業は、新製品の「アバンビーズ」が寄与しましたが、主力製品の「強力わかもと」は減少しました。

その他の事業は、海外向け乳酸菌「レベニン」が伸張し、その他の製品は低迷しました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	16,396	12,063	73.6	364.99
18年3月期第1四半期	16,123	12,130	75.2	352.67
(参考)18年3月期	16,095	12,177	75.7	364.27

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	476	△545	△254	3,293
18年3月期第1四半期	473	△100	△87	3,997
(参考)18年3月期	1,050	△547	△597	3,616

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当社グループの第1四半期末の総資産は163億9千6百万円と前年同四半期末に対して2億7千2百万円(1.7%増)の増加となりました。自己株式の買い受けを実施したことにより現金及び預金は減少したものの、株価の回復を反映して投資有価証券が増加しております。

負債の部は43億3千2百万円と前年同四半期末に対して3億3千9百万円(8.5%増)の増加となりました。設備関係の未払金と退職給付引当金が増加しております。

純資産の部は120億6千3百万円と前年同四半期末の資本の部に対して6千7百万円(0.6%減)の減少となりました。自己株式(マイナス表記)が増加しております。

〔参 考〕

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,000	320	200
通期	10,200	670	420

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12円71銭

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成19年3月期の連結業績予想につきましては、第1四半期がほぼ予想通りの業績で推移しており、今後の状況の変化も現時点では見込まれませんので、中間期・通期とも5月23日発表の業績予想数値を変更しておりません。

[添付資料]

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 (平成17年6月30 日現在)	当第1四半期 (平成18年6月30 日現在)	増 減	前連結会計年度 (平成18年3月31 日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2,797	2,593	△203	2,416
受取手形及び売掛金	4,466	4,302	△164	4,384
有価証券	1,199	1,199	0	1,199
たな卸資産	1,551	1,536	△14	1,507
繰延税金資産	228	238	9	175
その他	98	113	14	95
貸倒引当金	△22	△21	1	△21
流動資産合計	10,320	9,963	△357	9,758
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	1,874	1,817	△56	1,816
機械装置及び運搬具	801	651	△150	666
土地	337	337	—	337
建設仮勘定	8	163	155	86
その他	123	134	10	137
有形固定資産合計	3,145	3,104	△41	3,044
無形固定資産				
特許権	32	25	△6	27
借地権	67	67	—	67
ソフトウェア	22	36	14	31
その他	5	5	—	5
無形固定資産合計	128	135	7	132
投資その他の資産				
投資有価証券	1,227	1,715	487	1,722
保険積立金	609	688	79	682
長期性預金	—	350	350	350
繰延税金資産	502	403	△99	367
その他	188	34	△153	36
投資その他の資産合計	2,529	3,192	663	3,158
固定資産合計	5,803	6,432	629	6,336
資産合計	16,123	16,396	272	16,095

科 目	前第1四半期 (平成17年6月30 日現在)	当第1四半期 (平成18年6月30 日現在)	増 減	前連結会計年度 (平成18年3月31 日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	985	916	△68	920
未払金	119	312	192	169
未払法人税等	178	184	6	180
未払消費税等	57	52	△4	21
賞与引当金	440	445	4	291
返品調整引当金	26	29	3	31
その他	476	566	89	555
流動負債合計	2,284	2,506	222	2,169
固定負債				
退職給付引当金	1,512	1,630	117	1,552
役員退職慰労引当金	190	190	—	190
長期預り金	5	5	△0	4
固定負債合計	1,708	1,826	117	1,747
負債合計	3,993	4,332	339	3,917
(資本の部)				
資本金	3,395	—	—	3,395
資本剰余金	2,675	—	—	2,675
利益剰余金	5,983	—	—	6,164
その他有価証券評価差額金	224	—	—	516
自己株式	△149	—	—	△575
資本合計	12,130	—	—	12,177
負債及び資本合計	16,123	—	—	16,095
(純資産の部)				
株主資本				
資本金	—	3,395	—	—
資本剰余金	—	2,675	—	—
利益剰余金	—	6,224	—	—
自己株式	—	△745	—	—
株主資本合計	—	11,550	—	—
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	—	512	—	—
純資産合計	—	12,063	—	—
負債、純資産合計	—	16,396	—	—

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期	当第1四半期	増 減	前連結会計年度
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日		自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額	金 額
売上高	2,492	2,434	△57	10,185
売上原価	811	817	6	3,438
売上総利益	1,681	1,617	△64	6,746
返品調整引当金戻入額	—	2	2	—
返品調整引当金繰入額	6	—	△6	11
差引売上総利益	1,675	1,619	△56	6,735
販売費及び一般管理費	1,430	1,394	△36	6,061
営業利益	244	224	△19	673
営業外収益				
受取利息	0	0	0	1
受取配当金	8	10	1	15
地代及び家賃	7	7	0	31
技術料収入	26	33	6	110
その他	4	3	△0	91
計	47	55	8	250
営業外費用				
棚卸資産廃棄損	13	23	10	149
固定資産除却損	2	0	△1	5
その他	3	6	2	25
計	19	30	11	180
経常利益	272	249	△22	744
特別利益				
貸倒引当金戻入額	1	—	△1	2
特別損失				
固定資産除却損	—	—	—	32
税金等調整前四半期(当期)純利益	273	249	△23	713
法人税、住民税及び事業税	170	177	6	358
法人税等調整額	△80	△95	△14	△93
四半期(当期)純利益	183	167	△16	448

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

当第一四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・換算 差額等 合計	
平成18年3月31日 残高	3,395	2,675	6,164	△575	11,660	516	516	12,177
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△83		△83			△83
利益処分による役員賞与			△23		△23			△23
当四半期純利益			167		167			167
自己株式の取得				△170	△170			△170
株主資本以外の項目の当四 半期中の変動額（純額）						△4	△4	△4
当四半期中の変動額 合計			60	△170	△109	△4	△4	△114
平成18年6月30日 残高	3,395	2,675	6,224	△745	11,550	512	512	12,063

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	当第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	273	249	713
減価償却費	107	96	450
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△1	—	△2
退職給付引当金増減額(減少：△)	25	77	64
賞与引当金増減額(減少：△)	153	153	4
受取利息及び受取配当金	△8	△10	△16
有形固定資産除却損	2	0	16
固定資産撤去関連費用	—	—	21
売上債権の増減額(増加：△)	139	82	221
たな卸資産の増減額(増加：△)	△61	△29	△17
仕入債務の増減額(減少：△)	15	△29	△57
未払消費税等の増減額(減少：△)	23	31	△13
役員賞与の支払額	△22	△23	△22
その他資産の増減額	△16	△16	△9
その他負債の増減額	50	57	82
小 計	679	639	1,434
利息及び配当金の受取額	8	10	16
法人税等の支払額	△214	△172	△400
営業活動によるキャッシュ・フロー	473	476	1,050
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	—	△500	—
長期性預金の預入による支出	—	—	△200
投資有価証券の取得による支出	△50	△0	△52
有形固定資産の取得による支出	△25	△30	△179
その他の投資等の取得による支出	△7	△6	△109
その他の投資等の売却による収入	0	0	28
無形固定資産の取得による支出	△17	△8	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100	△545	△547
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△1	△170	△426
配当金の支払額	△85	△83	△170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87	△254	△597
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	286	△322	△94
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,723	3,616	3,723
VI 連結範囲の変更に伴う増減高	△12	—	△12
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,997	3,293	3,616

5. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位：百万円)

	医療用 医薬品事業	化粧品 事業	その他の 事業	計	消去又 は全社	連結
I. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,693	539	259	2,492	—	2,492
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	18	18	(18)	—
計	1,693	539	278	2,511	(18)	2,492
営業費用	1,499	514	253	2,267	(18)	2,248
営業利益(又は営業損失)	194	24	25	244		244

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位：百万円)

	医療用 医薬品事業	化粧品 事業	その他の 事業	計	消去又 は全社	連結
I. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,644	538	252	2,434		2,434
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	16	16	(16)	—
計	1,644	538	268	2,451	(16)	2,434
営業費用	1,439	535	251	2,226	(16)	2,210
営業利益(又は営業損失)	204	2	16	224		224

前連結会計年度(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	医療用 医薬品事業	化粧品 事業	その他の 事業	計	消去又 は全社	連結
I. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	6,591	2,436	1,157	10,185	—	10,185
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	65	65	(65)	—
計	6,591	2,436	1,223	10,250	(65)	10,185
営業費用	6,025	2,457	1,094	9,577	(65)	9,511
営業利益(又は営業損失)	566	△21	128	673		673

6. 第1四半期財務・業績の概況(個別)

平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	2,424	△2.3	216	△8.5	246	△8.6	166	△9.0
18年3月期第1四半期	2,480	8.5	236	165.2	270	77.7	182	71.2
(参考)18年3月期	10,142	1.5	650	△10.0	731	△13.6	441	△9.1

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	5.00	—
18年3月期第1四半期	5.32	—
(参考)18年3月期	12.34	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(個別)の変動状況 (百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	16,317	12,005	73.6	363.25
18年3月期第1四半期	16,047	12,079	75.3	351.19
(参考)18年3月期	16,000	12,119	75.7	362.55

[参考]

平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	4,980	310	195
通期	10,150	655	410

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12円41銭

※ 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。